

日本のリーディングハイスクールを目指して ～創造性・独創性を育み、グローバル人材を育む教育活動～

本校の創立にあたって初代校長 善波 功 は、北海道の小天地を目標とするのではなく、現在、その志を今に引継ぎ、日本のリーディングハイスクールを目指して時代に応じた

全国屈指の学校を目指していました。様々な教育活動に取り組んでいます。

札幌西高
「アドミッション・ポリシー」
入学生受入の方針～入学生の姿～

札幌西高「カリキュラム・ポリシー」
西高スタンダード
「深く、しっかりとした学び」の推進

教育課程の編成・実施の方針～学習の在り方～
幅広い教養、将来の研究活動の基礎となる学力の定着を図ります。
また「総合的な探究の時間」との関連を図りながら教科横断的な視点で学習の深淵を極め、未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等を育成します。

札幌西高
「ディプロマ・ポリシー」
卒業認定の方針～卒業生の姿～

本校は、創立百年を超える道内屈指の伝統校です。
校訓「自由 自律 叡智 創造」や西高実行精神「やることはやる やるときはやる やれるだけやる」で表される校風が脈々と受け継がれており、これまで多くの優れた人材を輩出してきました。
本校の教育の大きな特徴は、「深く、しっかりとした学び」の上に、SSH事業で開発した「創造性・独創性を開花させる教育活動」や「グローバルな視野を育成する教育活動」を豊富に取りそろえていることです。みなさんの中で、将来は医学を含む科学技術系人材として、また、グローバルリーダーとして活躍したいと考えている人は、是非とも本校で学んでほしいと思います。
本校では、次のような生徒の入学を求めています。

【育成すべき資質・能力】

- ◆学業、人物ともに優れ、将来の夢や希望を実現させようとする強い意志がある生徒
- ◆旺盛な知的好奇心を持つ生徒
- ◆国際交流や国際理解に強い関心を持ち、次世代を担うグローバル人材に必要なとされる資質・能力を高めた生徒

「総合的な探究の時間」における探究活動

第1学年探究テーマ例(平成30年度)

- ・さるの人間化プロジェクト
- ・オデッセイ
- ・うそを見破りたい!!
- ・AIの可能性
- ・商売における心理
- ・悪い今日を良い明日へ
- ・臓器移植と記憶転移
- ・じゃんけんに勝ちたいんだ
- ・戦略的にノーベル賞をとる方法
- ・精神状態とパフォーマンスの関係
- ・氷河期到来
- ・紙飛行機
- ・SNSと心理 など

第1学年 ポスター発表

西高プログレス(ポストSSH)
「創造性・独創性を開花させる教育活動」の推進

- 国際社会で活躍している方による講演会の実施
 - 進路講演会:著名な大学教授の講演 (H30:明治大学「不可能立体を数学で解き明かす」)
- 高大連携「科学技術系人材育成プログラム」
 - SSキャンブ地学→地学巡検(苫前・留萌)
 - SSキャンブ物理→J-PARC.KAGRA
 - 研究室訪問→東京大学、北海道大学等
 - 科学に関する特別講義

H30 進路講演会

第1学年：課題発見(設定)力の育成
第2学年：課題発見(設定)力の活用・応用
第3学年：課題発見(設定)力の実践

第2学年探究テーマ例(平成30年度)

- ・歴史上最も成功した国家のイデオロギーとは
- ・日朝衝突における思想の動向について
- ・西高の探究活動はどうあるべきか
- ・飲料水のCM曲に見られる共通点
- ・人はなぜ恐怖心より好奇心が勝るときがあるのか
- ・挨拶の基準
- ・西高の校舎でもっとも快適な風が吹くのはどの教室か
- ・立体四目並べの対戦における心理と定石
- ・チャレンジャー海淵に魚類はいるのか
- ・ヨウ素の溶液が溶媒で色が異なるのはなぜか
- ・年間所得による消費税の世帯負担格差の改善策 など

第2学年 学年全体発表

SSH(スーパーサイエンスハイスクール)事業で開発したプログラムなどを活用し、国際社会で通用する、高度な素養を備えた人材の育成に取り組んでいます。

- 高大連携「医療系人材育成プログラム」
 - 医学セミナー →札幌大&旭医大の講師による講演
 - 地域医療体験活動 →旭医大と連携した病院実習
- 理数系コンテスト等への参加
 - 科学の甲子園北海道決勝大会出場(12名出場)
 - 日本物理学会Jr.セッション(2019)
 - 高文連全道理数発表会
 - 物理研究部(H30長野県総信州総文祭出場)
 - 日本化学会

H30 北大研究室訪問(地球惑星科学科)

H30 科学に関する特別講義

卒業までに次のような資質・能力を身に付けることを求めています。

【育成すべき資質・能力】

- ◆創造性や独創性にあふれ、高い知性と豊かな情操、強い志を兼ね備えていること
- ◆多様化した国際社会で主体的・協働的に生きる資質を身に付けていること

本校では、国や道からの支援や西高の支援団体である「一般財団法人 札幌西高会」、「輔仁会」、「振興会」、「PTA・後援会」等からの支援も受けており、毎年、生徒の学習活動や諸活動(西高プログレスや海外研修等)に取り組みやすい学習環境をつくるよう努めています。西高に入学して、将来日本のみならず世界で活躍する人材となる素養を身に付けましょう。



西高グローバル・エデュケーション
「グローバルな視野を育成する教育活動」の推進～H30年度 海外研修参加者45名

海外セミナーの開催や外国人研究者による講演会等を行うとともに、様々な海外研修への参加や海外留学を通じた国際交流を推進するなどグローバル人材の育成に取り組んでいます。

H30 アイルランド研修

H30 シンガポール研修

- 海外セミナーの開催実績
 - 駐日アイルランド大使による講演会(H29)
 - 西高グローバルセミナーの開催(H28～)
- イギリス短期研修の実施(参加生徒2名)
夏休みに実施する研修。他校生との合同実施
- アイルランド研修の実施(参加生徒15名)
滞在10日間中、現地高校の授業体験や大学訪問、博物館・美術館等での研修実施
- シンガポール研修の実施(参加生徒12名)
7日間にわたってアジアNo.1の大学NUSキャンパスツアー、日系企業見学、語学研修を実施

●西高生国際交流の派遣実績(主な事業)

- 北海道・アルバータ州高校生交換留学事業
- 高校生世界の架け橋事業(H26～3名)
- 高校生アジアの架け橋事業(H26～6名)
- JENESYS 2018 韓国研修(H30～14名)
- トビタテ留学Japan日本代表プログラム(H27～1名)
- 北海道青少年中国派遣事業(H28～1名)
- Dot STATION Summer Tour 2018 中国(H30～1名)
- 日韓高校生交流キャンプ広島(H30～1名)
- 日本の次世代リーダー養成塾(H29～2名)
- 半年以上の海外留学等(H30～3名/英国・米国・ドイツ)
- 留学生の受入(H30～1名/スイス)